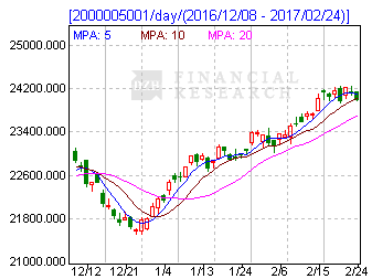


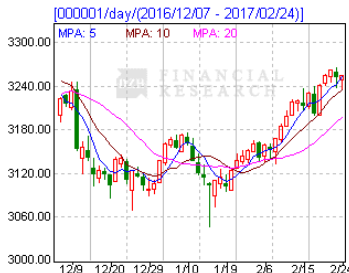


## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,821.76	11.44	0.05	0.98	5.36	19,762.60
NASDAQ	5,845.31	9.80	0.17	0.52	8.59	5,383.12
日経225	19,283.54	-87.92	-0.45	0.25	0.89	19,114.37
上海総合	3,253.43	2.06	0.06	1.60	4.83	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,473.85	0.53	0.02	1.53	4.95	3,310.08
ハンセン	23,965.70	-149.16	-0.62	-0.28	8.93	22,000.56
H株	10,418.66	-102.87	-0.98	0.56	10.90	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.3%安と3週ぶりに反落、上海総合指数は1.6%高

香港市場ではハンセン指数が1週間で0.3%安と3週ぶりに反落。香港系不動産銘柄などが業績改善期待から買われて相場を支えたが、週半ばにハンセン指数が1年半ぶり高値圏に達すると主力株を中心に利益確定売りに押された。HSBCの決算が市場予想を大きく下回るさえない内容だったことも相場の押し下げ要因となった。本土市場では上海総合指数が1週間で1.6%高と3週続伸。全国人民代表大会の開幕を3月5日に控え、国有企業の混合所有制改革など政策への思惑買いが相場を押し上げた。

### 今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、米大統領の議会演説などが注目材料

香港市場は上値の重い展開か。ハンセン指数が先週1年半ぶり高値圏に達したことで利益確定売りが出やすく、トランプ米大統領の議会演説やイエレンFRB議長の講演など重要イベントを控えることから積極的に上値は追いきにくい。ただ、1日に発表される中国の製造業PMIが市場予想を上回った場合には相場の下支え要因となる可能性がある。一方、本土市場は堅調な展開が見込まれる。全人代の開幕を翌週に控え、関連のメディア報道も活発化してくることから、引き続き政策期待が相場の押し上げ要因となりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 新世界発展(00017)	10.18	9.34
2 百麗国際(01880)	5.44	7.72
3 信和置業(00083)	13.38	6.02
4 新鴻基地産(00016)	114.40	5.83
5 ワーフ(00004)	61.85	3.95
6 恒基兆業地産(00012)	45.20	2.73
7 キャセイ・パンフィック(00293)	11.42	2.51
8 長江実業地産(01113)	53.45	2.49
9 チャイ・コム(00762)	9.60	2.24
10 香港鉄路(00066)	41.35	2.22

### ▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国旺旺(00151)	5.02	-8.56
2 HSBC(00005)	63.55	-6.95
3 瑞声科技(02018)	82.80	-5.10
4 ハンセン銀行(00011)	160.00	-2.14
5 中国中信(00267)	11.36	-1.39
6 中銀香港(02388)	31.05	-1.11
7 香港証券取引所(00388)	198.00	-1.10
8 招商局港口(00144)	21.35	-0.93
9 中国神華能源(01088)	16.28	-0.85
10 東亜銀行(00023)	32.90	-0.60

## ▼今週の主なイベント

- 2月28日(火) 【米国】トランプ米大統領の議会演説
- 3月1日(水) 【中国】製造業PMI(2月)

## ▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウ平均が先週末まで11日連続で過去最高値を更新、好調なNY市場が追い風になる公算
- ◆全国人民代表大会が3月5日に開幕、メディア報道の活発化で引き続き政策期待が相場の押し上げ要因に
- ◆3月1日に中国の2月の製造業PMIが発表に、予想上回る内容なら景気減速懸念が一段と後退する公算

## ▼今週の懸念材料

- ◆28日にトランプ米大統領が議会演説、期待通りの投資・減税案が発表されない場合には失望売りも
- ◆ハンセン指数に高値警戒感、1年半ぶり高値到達で直近上昇した銘柄を中心に利益確定売りが出やすい状況
- ◆香港市場で決算発表が本格化、主要銘柄の決算が市場予想を下回った場合には相場全体に影響も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 銀河娛樂 (00027) : 28日に16年本決算を発表、市場予想は43%増益
- ☆ 越秀地産 (00123) : 17年の不動産販売目標を前年実績比9%増の330億元に設定
- ☆ 吉利汽車 (00175) : 来週6日付でハンセン指数構成銘柄に新規採用
- ☆ 中国光大国際 (00257) : 28日に16年本決算を発表、市場予想は26%増益
- ☆ BYD (01211) : 中国会計基準の16年本決算の速報値は79%の大幅増益
- ☆ 中国人民保険 (01339) : 再保険子会社の開業認可を当局から取得、出資比率は51%
- ★ リー&フン (00494) : 来週6日付でハンセン指数構成銘柄から除外
- ★ 澳門博彩控股 (00880) : 28日に16年本決算を発表、市場予想は16%減益
- ★ 中国児童護理 (01259) : 16年本決算は赤字拡大の見通し、減損損失の計上などが響く
- ★ 中国再保険 (01508) : 16年本決算は30-35%減益の見通し、運用収益縮小が響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。